

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)
この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	市立豊中病院
倫理委員会承認日	平成29/10/06
研究期間	平成31/03/31 まで
研究の名称	閉塞性大腸癌緊急手術の術後短期成績不良因子の検討(大腸ステント適応に関する考察)
研究対象	1998年1月から2017年3月の間に閉塞性大腸癌に対して緊急手術を受けた患者さん
対象材料	診療記録
対象期間	1998年 1月～ 2017年 3月
研究の目的意義	閉塞性大腸癌に対する緊急手術は死亡率や有病率が高いと報告される。大腸ステントによる術前減圧治療は緊急手術に比べ術後有病率が低下し、人工肛門造設率が下がると報告されるが、再発への影響に対する懸念が解決されていない。当施設では閉塞性大腸癌の基本的治療方針は緊急手術としてきた。しかしながら患者年齢の高齢化のためか、最近の術後死亡が増加している。大腸ステントの術前減圧治療適応候補を検討するために、閉塞性大腸癌緊急手術での短期成績不良因子を解析する。
方法	市立豊中病院で閉塞性大腸癌に対して緊急手術を受けた患者の術後短期成績(死亡率や合併症)の特徴やそれに相関する因子を後方視的に検討する。
個人情報の取り扱い	本研究のデータは、研究目的の達成に必要な範囲を超えて取り扱わず、安全に管理する。研究結果から個人が特定されることはない。
問い合わせ先	市立豊中病院 外科 森田俊治 TEL: 06-6843-0101